



お困りですか

目が不自由な方に気づいたら

まず声をかけてください。
あなたの〈ひと声〉が、
大きな安心につながります。



お手伝い
しましょうか

できるサポートを、できる範囲で

どのようなお手伝いが
必要かを聞き、希望に応じた
サポートをしましょう。



ご案内
しましょうか

案内するときの注意点

- 何も言わずに身体や
白杖に触れない。
- 経路が変化するときには
情報を伝える。
例)「ここから下り階段があります」



想像してみてください。
目が不自由な方が
駅を利用するときの気持ちを。



ホーム転落事故^{ゼロ}へ。

「ひと声マナー」
はじめよう。

エレベーターの
優先利用にもご協力を